

講義名	社会学基礎			授業形態		
担当教員	水野 英莉	開講期・曜日・時限		後期 月曜日 2 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生	ナンバリング・コード
主題と概要						
社会学は、世の中に起こるあらゆる現象について、科学的に調べる学問である。科学的というのは、いつ誰が調べても同じ結果となるパターンを見つけ、そこから原因を説明し、結果を予測する、ということの意味する。社会学は、社会で生じている現象に注目して、その原因や問題解決の方法を探る。この講義では、現代社会を解き明かすために必要な道具（社会学理論の基礎）を学ぶこと、実際に道具を使って社会を読み解くことを目的とする。						
到達目標						
(1) 社会学の基礎的な考え方を理解できる (2) 社会学の視点で社会を眺める基礎的な構えが身に付く (3) 現実社会のさまざまなテーマに取組み、社会の仕組みや働きを学びながら、より良い社会のあり方について考えることができるようになる						
提出課題						
・毎回講義を聴講したあと、キャンバスクロス（学習管理システム）で復習テストを行う。 ・講義中に指定された課題を、キャンバスクロス等で行う。						
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法						
前週に行った課題のふりかえり、コメント・質問に対し、回答します。						
評価の基準						
・講義内で毎回行う復習テスト、課題やコメント等提出：計50点 ・中間テスト（5回、10回、15回）、期末テスト：計50点　ただし期末テストを受験しないと放棄とみなされます。						
履修にあたっての注意・助言他						
・キャンバスクロス等（学習管理システム）を利用するので、初回授業の指示に従って速やかに準備を整えること。 ・毎週講義前にはキャンバスクロスやMyuka Portalを確認すること。 ・教科書を使用するので、必ず準備すること。 ・欠席限度は教務の規定に準じる（5回目で欠格）。						
教科書						
大学生のための社会学入門—日本学術会議参照基準対応—		篠原清夫・栗田真樹編		晃洋書房	2200	9784771027176
参考図書						

その他	
・資料に応じて、キャンバスクロスで配布する。 ・参考文献も講義中に適宜提示する。 ・講義では、理解を深めるため、映像資料やウェブ上のサイトなども利用する。	
授業計画	
1 イントロダクション、第1章 社会学とは何か（前半） 2 第1章 社会学とはなにか（後半） 3 第2章 社会で生きる「私」 4 第3章 実存する家族のかたち 5 まとめ1、中間テスト 6 第4章 性の多様なあり方を考える 7 第5章 性の多様なあり方を考える、映画視聴 8 第8章 社会学から医療を見つめる 9 第9章 社会学は教育とどう向き合うのか 10 第10章 消費行動と社会問題 11 まとめ2、中間テスト 12 第6章 「現実」を生きるための社会学 13 第11章 「格差」の社会学 14 映画視聴前半 15 まとめ3、中間テスト	
*ただし受講生の理解度や興味に合わせ、一部内容を変更することがあります。	
予習復習について 1 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 2 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 3 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 4 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 5 予習：これまでに学んだ章を振り返り、中間テストの準備をする（120分） 復習：中間テスト結果を見直し、間違えたところを中心に理解しておく（120分） 6 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 7 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 8 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 9 予習：これまでに学んだ章を振り返り、中間テストの準備をする（120分） 復習：中間テスト結果を見直し、間違えたところを中心に理解しておく（120分） 10 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 11 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 12 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 13 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分） 14 予習：これまでに学んだ章を振り返り、中間テストの準備をする（120分） 復習：中間テスト結果を見直し、間違えたところを中心に理解しておく（120分） 15 予習：該当する章を事前に読みわからないことを調べておく（90分） 復習：授業内容を振り返る（90分）・復習テストを見直す（60分）	
授業形態（アクティブ・ラーニング）	
ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	
社会の仕組みや働き、日常生活と文化、人々の心理など、現実社会の様々なテーマに取り組み、よりよい人間社会を創造することができる能力を身につける。 社会構造や社会制度といった社会の仕組みや働き、地域社会における人びとの生活や文化などについて専門的な知識を有し、さまざまなことからの社会における役割や意義を理解し、考えることができるようになる。	
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	
・スマートフォン、PC、タブレット等を準備してください。 ・キャンバスクロス等のLMS（学習管理システム）を利用するので、大学のメールアドレスおよびパスワードをあらかじめ確認しておき、初回授業の指示に従って速やかに準備を整えること。	
実務経験の有無及び活用	
備考	